※以下の内容を記入し、**走行日から 5 日以内**に、メールにて事務局（ challenge@rt-tsukuba.jp ）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2016 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ　走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2016　第　6　回実験走行　2016/　　11/　　4（　金　）

ロボット No.:　1609-2　　ロボット名：MML-05-Y

チーム名：芝浦工業大学　マイクロメカトロニクス研究室　　記載責任者：柳川　拓也

1　実験の目的（特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。）

新しく作製した WP を使用して自律走行の確認と回避プログラムの確認

2　実験の具体的内容と成果

2.1　実験の具体的内容

信号区域と探索区間を除いたコース全域で自律走行の実施

2.2　実験成果

信号区域と探索区間を除いたコースでの自律走行の成功

3　自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1　自律走行の内容

信号区域と探索区間を除いたコース全域でスタートからゴールまでの自律走行の実施

3.2　自律走行の結果（どこまで走れたか等）

前述のコースを完走

3.3　残された課題

回避プログラムに不安が残った

3.4　失敗した理由

3.5　確認走行を行った場合は、その記録

3.6　記録走行を行った場合は、その記録

信号区域と探索区間を除いたコース全域で完走に成功

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。